

AIDS UPDATE

No.11 1999.10.19

広島大学医学部附属病院

エイズ医療対策室

内線2941 (輸血部副部長室)

Internet:www.aids-chushi.or.jp

＜広島県地对協のエイズ講演会＞ 厚生省HIV疫学研究班の主任研究者： 木原正博先生の講演会

厚生省のエイズの研究班の中でも、木原先生がひっばっている疫学研究班は、研究者の数でも、研究費総額でも、そして研究報告書の分厚さでも頭抜けています。日本のエイズはどうなっているのか、これから21世紀に向けてどうなるのか、木原先生だからこそズバリと言える！そんな講演会になるでしょう。

日時： 1999年10月21日(木)18:30-20:30

場所： 広島医師会館3F健康教育室

演題： 「21世紀の日本とエイズ」

演者： 木原正博
(神奈川県立がんセンター研究所)

主催： 広島県地域保健医療対策協議会HIV感染症専門委員会

＜広島県地对協のエイズ研修会＞ 目の前の患者さんに エイズの検査を勧めることができますか？

◆ HIV診療のとっかかりは、やっぱりHIV抗体検査です。目の前の患者さんに検査をどうやって勧めるか？その結果をどう伝えるか？HIV抗体検査の前と後の患者さんとのコミュニケーション、ここに最大の山場があります。例え検査が陰性でも、その人がその後エイズにならないよう医師は教育する機会を持つのです。講義とロールプレイの実践的なトレーニングを実施します。

☆第1回目

日時： 1999年11月11日 18:00-20:00

場所： 広島赤十字原爆病院

☆第2回目

日時： 1999年11月25日 18:00-20:00

場所： JA尾道総合病院

連絡先： 広島県医師会地对協事務局
Tel:082-232-7211

エイズUpDateジャパン Vol.1, No.2

本誌は厚生省吉崎班のニュースレターで、5月に続いて第2号が出ました。第3号は2000年1月1日を目指しています。研究班は3年一区切りですから、4月以降に第2巻がでるかどうかがごらんのように広島大学が全国版と中四国ブロック版の編集を担当しています。

全国版のポイントは厚生省の研究班の班長をつとめられた山田兼雄先生 の原稿。研究班の流れがわかります。中四国版では岡山で医療従事者のネットワークが地道な活動をしていることが紹介されています。その他、エイズ統計も一目でわかります。



＜ご意見募集＞

「AIDS UPDATE」は今後も不定期に発行します。「エイズUpDateジャパン」ともどもコピーは自由にして頂いて構いません。ご意見やご希望がありましたら輸血部までお寄せ下さい。[TAKATA, OE]

e-mail:takata@aids-chushi.or.jp